

学校法人 加計学園
平成18年度事業報告
【岡山理科大学専門学校】

I. 事業の概要（全般）

（1）圓堂校長のもと、副校長、事務長で構成する運営会議を毎週開催し、また本年度より新たに設けた拡大運営会議（前述の運営会議に建築系総合学科長、動物系総合学科長を交えた会議で月1回開催）により更なる意志疎通を図るとともに、校内外の諸問題について検討し、校長の提示した平成18年度学校運営計画に基づいて学校運営を行いました。

（2）長年据え置いてきた学納金を平成19年度より年次進行で改定（建築学科の総合計は1,000千円、動物系各学科の総合計は890千円）する学則変更を行いました。

（3）学科の教育内容が全面にでる学科名に変更し、志願者の増加に繋げるためアニマルヘルスケア学科→動物看護学科（看護医療コース・看護福祉コース）、ペットビジネス学科トリミングコース→トリミング学科、並びにペットビジネス学科コンパニオン・ドッグコース→ドッグトレーニング学科にそれぞれ学科名称変更の学則変更を行いました。

II. 学校の概要

1. 学生の定員現員数

（平成18年5月1日現在）

課 程	定員数		現員数		
	入学定員	収容定員	1年	2年	合計
工業専門課程 （建築学科昼・夜間部、専攻科）	100	190	58	80	138
商業実務専門課程 （映像情報学科、研究科）	10	20	0	5	5
文化・教養専門課程 （動物系総合学科2年課程、研究科）	175	325	217	160	377
文化・教養一般課程 （動物系総合学科1年課程）	30	30	2	0	2
合 計	315	565	277	245	522

（単位：人）

2. 学年暦

	春期休業	入学式	夏期休業	冬期休業	学年末休業	卒業証書授与式
昼間部	4月1日 ～4月9日	4月8日	7月20日 ～8月31日	12月21日 ～1月9日	3月21日 ～3月31日	3月20日
夜間部	4月1日 ～4月5日		8月1日 ～8月31日	12月25日 ～1月9日	3月26日 ～3月31日	

Ⅲ. 各事業の概要

1. 教育・研究活動の進捗状況

- (1) 岡山県の私立専修学校設備整備費補助金事業の「専修情報化」に対し、取り組みを図り、総事業費819,000円:補助金409,000円で実施しました。
- (2) 合宿研修など校外環境の場や学校行事に学生を参画させることで学生と教職員の交流や研修を通じての相互理解やきずなを深め、学校のモチベーションを高める研修を実施致しました。
- (3) 各学科・各課の組織充実のための校務機構、運営組織、役割分担を明確にして、組織の充実強化を図りました。
- (4) 各学科毎に技術・技能講習などの附帯教育事業や研究補助事業を行い、学科の質的向上を図ると共に教育環境の整備を行いました。
- (5) 池田動物園、JKCはもとより企業、公共施設との連携を密に取り、ボランティア活動、インターンシップ実習の充実を図りました。
- (6) 退学者減の対策として欠席がちな学生の早期発見や、カウンセリングを強化するとともに、教員研修を行ない退学者の減少を図りました。

入学者数・卒業者数等は下表のとおりです。

入学者数一覧 (平成18年5月1日現在)

	入学者	留学者	
		留学生	社会人
岡山理科大学専門学校	272	0	54

(単位:人)

卒業者数等一覧

	卒業者	退学者	除籍者	休学者	留年者
岡山理科大学専門学校	248	10	4	1	0

(単位:人)

2. 学生の募集・広報

- (1) 高校生・保護者・社会人等に対して、本校の施設設備・教育内容・入試内容をより良く知っていただくために、オープンキャンパス（体験入学型・イベント型）を16回、学校説明会（説明会・学校見学型）を10回計画し、年間を通じて26回実施しました。
- (2) また、高等学校の先生方を対象にした入試及び学校説明会を5月26日と6月16日の2回実施し、本校の教育、施設設備を理解していただきました。
- (3) 教職員による高等学校への一斉訪問（中四国、近畿の一部）を6月1日・2日実施し、高校の先生方に本校の教育内容の理解、オープンキャンパス参加の指導依頼をし、本校卒業生の進路状況を報告して本校の教育活動を理解していただきました。
- (4) 業者主催による高校内説明会・会場説明会にも積極的に参加し、本校のPR, 高等学校の先生方あるいは生徒から入学に結びつく諸々の情報を得る機会を設けました。
- (5) その他、各種媒体を通じて本校の告知を行いました、新規の試みとして電車中吊り広告、岡山高島屋裏へ看板広告を設置しました。

3. 就職活動状況

- (1) 3～5月にかけては、各企業に対して、学校案内・求人票を送付するとともに、インターンシップの受入れについて依頼をし、また、毎月校内での就職ガイダンスを行い、就職への意欲を高めさせるようにし、個別に進路・就職確認と模擬面接・就職試験受験指導を行いました。またインターネットの活用方法の徹底を図りました。
- (2) 4月～5月中旬にかけて会社説明会・会社訪問への積極的参加をするよう指導を行い、就職に対しての啓発を図りました。
- (3) 校内での就職会議を毎月行い、学生の動向を常にチューターが把握できるよう環境整備を行いました。
- (4) 10月から外部講師による、校内の就職未決定者にむけたガイダンスを実施し、業者主催の就職ガイダンスへの出席を呼びかけました。
- (5) 2月初旬からは、1年生に対しての就職ガイダンスを実施しました。
- (6) 就職希望者の就職率100%を達成しました。

4. 財務関係

主な収入及び支出

(単位：千円)

年度 科目	17年度決算額	18年度決算額
学納金収入	416,215	398,993
補助金収入	787	497
その他収入	28,908	8,767
帰属収入合計	445,910	408,257
基本金組入額合計	△ 15,762	△ 16,617
消費収入の部合計	430,148	391,640
人件費	293,328	308,415
教育研究経費	115,186	106,877
管理経費	49,893	34,282
その他支出	2,890	2,279
消費支出の部合計	461,297	451,853

○収支改善対策の具体的取組と効果

(1) 平成19年度に向けて、学納金の見直しを図りました。建築学科の初年度学納金総額を、1,000千円とし、動物系の初年度学納金総額を890千円として年次進行による改定を計画しています。この事により平成19年度は、新一年生の学納金値上げ分が約8,000千円の収益増となります。

(2) 経費削減による改善実施

平成19年度非常勤講師単価の見直し実施。

動物系非常勤講師一律単価1時間5,000円→4,500円 (年間約240時間)

学園内教員による単価見直し 法人本部通達分 (年間14時間)

平成19年度昼間部非常勤講師交通費見直し実施。

公共の交通機関利用の徹底

(3) 中期的ビジョンとして、帰属収入に占める人件費率が60%を切るべく、3～5年かけて適正人員数にむけ、非常勤講師、人材派遣、アルバイトを効率的に登用していきます。